

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 芸術 科目 美術 I

教科： 芸術 科目： 美術 I 単位数： 2 単位 2
 対象学年組：第 1 学年 美術選択者
 教科担当者：
 使用教科書：（ 美術 I（光村図書） ）

【知識及び技能】 目標： 芸術を愛好する心情を育み心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い豊かな情操を培う
 芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現・鑑賞するための技能を身に付ける。
 【思考力、判断力、表現力等】 創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。
 【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている 意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、 主題を生成し創造的に発想し構成を練ったり価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	感	配当 時数
		絵・彫	デ	映						
1 学期	○教科書を概観し高校美術の学習内容を把握する○教科書や画集の作品鑑賞を通じ、作品の多様性に気づくとともに「美しさ」とは何かについて考える○作品制作によって美術に対する自分の見方や考え方を高める	○オリエンテーション 美術学習の意義を知る	○		○	○学習内容をよく理解し、主体的に美術の創造活動に取り組んでいる ○片付けや作品・道具の管理ができています ○提出物の期限順守状況	○	○	○	2
	○アクリルガッシュ絵具での色の塗り方、表現方法を学ぶ○色の三属性や色相関係を理解する○パッケージデザインを自由な発想で考える○レタリングを学びパッケージデザインに応用する	デザイン 紙パック飲料のデザイン		○	○	○技法を理解し、学習したことが作品に反映されている ○片付けや作品・道具の管理ができています ○提出物の期限順守状況 ○商品効果を効果的に認知させるデザインや工夫が考えられているか	○	○	○	16
	アンビグラムの理解 制作方法の理解 自分の名前をひらがなに直しアンビグラムを作成 彩色 仕上げ 評価 鑑賞	デザイン アンビグラム		○	○	○アンビグラムの技法を理解し表現方法を創意工夫している ○片付けや作品・道具の管理ができています ○提出物の期限順守 ○仕上げの綺麗さ	○	○	○	10
2 学期	人物の顔の骨格について学び それに基づいた筋肉や皮膚のつき方を理解する○いろいろな作品を鑑賞し人物の魅力・表現を学ぶ○自己の内面を探り、心の中の思いや感情を自画像を通して表現する	○水彩画 画像を描く	○		○	○美術の創造活動に関心をもち、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組んでいる ○感性や想像力を働かせて、創造的な表現の構想を練っている ○作品制作に必要な技能を身に付け、表現方法を工夫している	○	○	○	12
	○彫刻刀の使い方、技法を学ぶ○木の特性を理解し加工できる技術を養う○色彩を重視して平面を構成する○使いやすさを考えつつ、独創的なデザインを考える○彩色仕上げの技術を学び実践できるようにする	○工芸 木彫で手鏡を作る		○	○	○主体的に木工の創造活動に取り組んでいる ○木彫の技能や効果、表現形式の特性などについて考え、創造的な表現の構想を練っている ○提出物の完成度と期限順守状況	○	○	○	16
3 学期	○ステンドグラスの歴史や技法を学ぶ ○ブッシュステンドの製作方法・技法を学ぶ ○オリジナルのデザインでステンドグラスをブッシュステンド似て制作 評価講評	○クラフト ブッシュステンド作り		○	○	○学習内容をよく理解し、主体的に美術の創造活動に取り組んでいる ○感性や想像力を働かせて創造的な表現の構想を練っている ○作品制作に必要な技能を身に付け、表現方法を工夫している	○	○	○	8
	○人の暮らす住居について居住性・動線・設備等について考える 自分の住む住居を考え設計 設計図を基にボール紙似て模型を作る 製作仕上げ 評価講評	○クラフト 居設計と住居模型作り		○	○	○学習内容をよく理解し、主体的に美術の創造活動に取り組んでいる ○美術作品など表現の工夫や美術文化を理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている ○提出物の期限順守状況	○	○	○	6
										合計
										70